



夏の防犯対策、万全ですか？ 窓の閉め忘れに注意！

暑い季節は窓やドアを開けることが多くなるので、空き巣などの泥棒や不審者の侵入に注意してください。

2階以上の部屋や、トイレの小窓からでも侵入される場合があります。

外出するときはもちろん、家にいるときも扉だけでなく、窓にも鍵をかける習慣をつけましょう。



入浴中や着替えのときも、窓にしっかりと鍵をかけましょう。

部屋をのぞかれないように部屋のカーテンを最後までしっかりと閉めましょう。

下着は室内で干すなど**洗濯物に注意**しましょう。

窃盗・すり・ひったくり・痴漢に注意！

行楽地やイベント会場ではコロナ禍明けで利用者が増えています。雑踏の中では犯罪も多くなるので、被害に遭わないよう注意しましょう。



スマートフォンなどからの「間違い通報」



- ◆ズボンなどのポケットの中で、知らないうちに119番通報してしまった。
- ◆子どもがスマートフォンを触っていたら、間違えて119番通報してしまった。
- ◆自動通報機能(事故を検知したときに自動で119番通報する機能)のあるスマートフォンから、衝撃などによって119番に自動通報してしまった。



消防機関

もしも119番に間違えて通報してしまったら？

間違えて119番通報してしまったときは、慌てて電話を切らず「間違えました」と伝えてください。無言で電話が切れてしまったときや、状況がわからずに切れてしまったときは、**確認のため指令センター(53-0119)から折り返しで電話をします。**

どうされましたか？



間違えました



予防策はある？

間違い通報を予防するために、次のことに気を付けてください。

- ◆スマートフォンの操作後、操作画面をロックする。
- ◆手帳型のスマートフォンカバーを使用する。
- ◆子どものスマートフォンの使用に注意する。

折り返しの電話に出ないときは万が一の事態を想定し、消防車などで通報者の捜索を行うことがあります。